

## ○ ご挨拶 地区財団総括委員長 保延輝文

7月18日、つくば市のグランド東雲に於いて財団委員会を開催致しました。感染症対策のため会場を広くとり、時間を短縮して中身の濃い研究会にいたしました。

主な内容は下記の通りです。

- ・ 新年度を迎えるにあたり年次寄付「ゼロクラブゼロ」を8年連続継続する。
- ・ 「年次寄付とポリオで150ドル」が目標でしたが、昨年度は目標が大幅に上回りました。今年度も必ず100%を達成する。
- ・ 補助金活用事業はともすれば、マンネリに陥りやすく新規事業への活用も滞りやすい傾向があります。生きたお金の使い方を工夫していく。
- ・ 「環境の保全」が新たな重点分野に追加され、地域社会での取り組みを正式な分野の活動として、取り入れる事を決定した。
- ・ 今年度の財団奨学生候補として佐野耕至君がつくば学園RCの推薦を受けました。
- ・ 藤居彰一パストガバナーがロータリー財団特別功労賞を受賞されましたことを財団研究会で発表し、賞賛されました。

新型コロナウイルスの影響でクラブ活動もままならない状況ではありますが、こういう時こそ引き締め邁進していきたいと考えております。今年度も財団に対し御理解、御支援をよろしくお願い致します。

## ○ 地区財団研究会報告

7月21日2820地区財団研究会を開催(於・つくば市、グランド東雲)し、各クラブの財団委員長にお集まりいただき、With コロナの対策を万全に取って会場を準備させていただきました。以下、各発表者の要旨です。

**[池田ガバナーご挨拶]** Covid-19の感染拡大により、地区の活動も様々な制約を受けておりますが、それぞれの立場での大変な尽力により活動を継続できることに感謝申し上げます。今後も予断を許さない状況ですが、可能な限りの地区運営を行っていききたいと思います。特に地区目標として掲げた環境問題への取り組みは地区補助金ガイドラインにて具現化していただきましたので、有効に活用していただきたいと思っております。

**[保延総括委員長挨拶]** (前述のご挨拶にて掲載)

**[ロータリー財団補助金について・宇留野補助金委員長]**

- ・ 池田年度方針により\$6,500を環境問題に取り組むクラブに上乗せ配分し、\$15,154を前年寄付100%達成クラブに上乗せ配分
- ・ グローバル補助金におけるWF(国際財団活動資金)について拠出金の半額上乗せが廃止(DDFと同額の上乗せのみ)となった

**[地区補助金申請状況報告・熊木委員]**

- ・ 池田年度地区補助金 補助金番号 DG2199200  
予算額\$96,663、55クラブ中39クラブが申請  
その他緊急コロナプロジェクトに10クラブが参加
- ・ 申請準備中、中村年度の報告が終了次第、TRFから入金となり、各クラブに送金予定です。

**[地区社会奉仕委員会より・佐川委員長、白戸委員]**

地区補助金プロジェクトの有効性を高め、より有意義な事業とするため、複数年同じ内容のプロジェクトは原則不可としていきたい。クラブとして2,3年をかけて準備～実施が出来るよう戦略計画を立てていただきたい。

**[地区国際奉仕委員会より・石井委員長、大堀委員]**

R財団委員会と国際奉仕委員会との関わり方を改めて強化していきたい(一例として委員会には必ず委員長が出席する)。また、グローバル補助金活用の流れと国際奉仕委員会の体制について説明がありました。

※)上記の通りプロジェクト充実のため、主に社会奉仕委員会＝地区補助金、国際奉仕委員会＝グローバル補助金における連携を深めて参ります。

**[財団奨学金について及び奨学生活動報告・黒木委員]**

財団奨学生の岡野利信君、柴田智弘君のビデオレターが披露されました。

**[ポリオプラスについて・鈴木委員]****[平和フェロシップについて・山本委員]**

## [PHS 現状及び入会案内・小澤委員]

それぞれ制度と現状についての説明がありました。紙面の都合により次号以降の記事で紹介させていただきます。

## [寄付現状、地区委員卓話・五十嵐資金推進委員長]

中村年度寄付財団寄付額について報告

年次寄付 \$298,070.38(達成率 125%)

ポリオプラス寄付 \$47,978.45(達成率 131%)

恒久基金 \$45,437.74

今年度も 11 月財団月間に出前卓話を実施します。

## [参加クラブ認定証授与]

今年度 MOU を提出された 51 クラブに補助金参加資格認定証を授与させていただきました。



## ○ 「環境の保全」がロータリーの 7 つ目の重点分野となりました。

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、「環境の保全」という新たな重点分野を追加しました。従来は平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展という6つの重点分野が7つになりました。前述の通り 2820 地区でも環境問題への対応は重点方針となっており、地区補助金の優先配分事項になっています。プロジェクトのための補助金申請は、2021 年 7 月 1 日から受付開始されます。

## ○ 藤居彰一財団支援アドバイザーがロータリー財団特別功労賞を受賞されました。

前ロータリー財団総括委員長の藤居彰一パストガバナーがロータリー財団特別功労賞を受賞されました。委員会のみならず多方面にわたる財団活動への貢献が評価されたものです。この賞はロータリー財団において模範的な奉仕を实践したロータリアンに与えられる財団最高の賞です(My Rotary より)。



## ○ グローバル補助金事業の現状(8/19)

GG 番号、重点分野、実施地のみ記載

◇財団の承認済みのGG 11 件

- ① GG1753266 基本的教育と識字率向上、ネパール

- ② GG1981351 疾病予防と治療、ネパール
- ③ GG1983572 疾病予防と治療、フィジー
- ④ GG1989318 疾病予防と治療、ネパール
- ⑤ GG2014409 疾病予防と治療、ネパール
- ⑥ GG2014696 平和構築と紛争予防(奨学金)、米国
- ⑦ GG2092394 疾病予防と治療、タイ
- ⑧ GG2095142 疾病予防と治療、タイ
- ⑨ GG2095449 平和構築と紛争予防、水と衛生、地域社会の経済発展、フィリピン
- ⑩ GG2095986 疾病予防と治療、タイ
- ⑪ GG2098884 疾病予防と治療、タイ

## ◇提唱者/地区の承認待ちのGG 4 件

- ① GG2117993 疾病予防と治療、タイ
- ② GG2016816 基本的教育と識字率向上、ネパール
- ③ GG2014949 疾病予防と治療、水と衛生、ネパール
- ④ GG1985546 地域社会の経済発展(VTT)、日本

## ◇提出済みのGG 1 件

- ① GG2013334 疾病予防と治療、マレーシア

※)事業の詳細は、My Rotary>ロータリー財団>

補助金センター>補助金の検索 からご覧いただけます。

## ○ 8 月 19 日現在 世界のポリオ(WPV)発生状況

常在国	2020 1/1-8/20	2019	2018
パキスタン	58	145	12
アフガニスタン	29	29	21
ナイジェリア	0	0	0
世界合計	87	174	33

※ GPEI Polio Today

## ○ 8/18 地区補助金が承認されました。

Covid-19 の影響により例年よりも遅れておりましたが、8 月 18 日に池田年度の地区補助金が TRF に承認されました。クラブへの送金にはもう少しお待ちください。

## 《編集後記》

池田年度「地区財団ニュース」編集責任者は宇留野が担当させていただきます。Covid-19 の影響による補助金申請、報告業務の遅れや My Rotary のアップデートなどにより初回から発行が大幅に遅れまして申し訳ありません。これから、どうぞよろしくお願い致します。